

|         |           |     |                         |
|---------|-----------|-----|-------------------------|
| 受 理 番 号 | 陳 情 第 6 号 | 件 名 | 戸田市少年サッカー活動環境の改善に関する陳情書 |
| 受理年月日   | 8. 5. 1 3 |     |                         |
| 陳 情 者   |           |     |                         |

### 【趣旨】

戸田市の未来を担う子供たちの健全な育成のため、著しく不足している少年サッカーの活動環境の抜本的な改善を強く要望いたします。

### 【理由】

現在、市内のサッカー環境は、競技人口に対して施設整備と運用ルールが著しく乖離しており、子供たちが安全かつ十分に活動できる状況にありません。

以下の4点について、早急な改善と見直しを強く要望いたします。

上記のとおり陳情します。

#### 1. 活動拠点の極端な制限(上部公園)

現在、上部公園の利用は「月2回」かつ「4年生以下」に限定されています。近隣自治体の同様の施設と比較しても制約が極めて厳しく、高学年が活動拠点を見失う事態を招いています。成長段階にある高学年の活動機会を奪わないよう、利用枠の拡大と対象学年の緩和を求めます。

#### 2. 惣右衛門公園サッカー場の利用優先枠の適正化及び施設修繕に関する要望

現在、地域のジュニア世代(U12)のサッカー活動において、専用グラウンドの確保が極めて困難な状況にあります。年間わずか7日間という現在の確保状況は、数百名規模の子供たちの需要に対し、実質的に機能しているとは言い難い数字です。本来、公共施設は地域を担う子供たちの健全な育成のために優先して供されるべきものです。

また、ピッチの経年劣化も看過できない課題です。人工芝の摩耗によりクッション性が著しく低下しており、路面はコンクリートに近い硬さとなっております。成長期にある子供たちの足腰へ深刻な身体的負担がかかっており、健全な育成の場が、怪我のリスクを抱える場となっている現状を深く危惧しております。

#### 3. 彩湖・道満グリーンパークAの安全確保と人工芝化

彩湖・道満グリーンパークAは路面の凹凸が激しく、足首の捻挫など怪我の危険が極めて高い状態です。子供たちの安全を守るとは行政の責務と考えます。近隣の蕨市や和光市でも導入されている人工芝化を早期に実現いただくよう強く要望します。ぜひ菅原市長ご自身にも現地をご視察いただき、その危険性をご確認いただきたく存じます。

#### 4. 競技間における施設配分の不均衡是正

市内のスポーツ施設は野球場が優先的に確保されている一方、競技人口の多いサッカーに対応したグラウンドが絶対的に不足しています。既存の多目的広場の有効活用や、施設の新設を含めた競技間バランスの適正な見直しが必要です。

### 【要望事項】

1. 子供の運動機会を最大化するため、上部公園の利用回数増と全学年への開放をお願いします。

2. 現在、惣右衛門サッカー場において、ピッチの著しい劣化により子供たちが怪我をするリスクが高まっており、保護者が大変危惧しております。また、地元のU12 チームが慢性的な練習場所不足に陥っています。公共施設は本来、市民の活動が最優先されるべき場であると考えます。

つきましては、市民の安全確保のための早期改修、及び市内チームが優先的に予約・利用できる仕組みを構築していただくよう強く要望いたします。

3. 現状の天然芝の状態では、養生による利用制限があるにもかかわらず、すぐに剥げてしまうため、管理と利用のバランスが取れていません。

天然芝の頻繁な補修にかかるコストを、耐久性の高い人工芝への投資に振り向けることで、将来的な維持費の削減が可能になると考えます。通年で安定した利用環境を提供するためにも、ぜひ人工芝化をご検討ください。

4. スポーツ施策の公平性の観点から、野球場とサッカー場の設置比率を再考し、グラウンドの拡充をお願いします。

以上、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。